

# 株式会社ミュージックバード

## 第72回番組審議会 議事録

1. 開催日時 平成 29 年 5 月 29 日(月) 15 時 00 分～16 時 30 分
2. 開催場所 TOKYO FM 10階 大会議室
3. 出席者  
＜番組審議会委員＞  
矢内 廣 委員長  
福本 ゆみ 委員  
中西 健夫 委員  
佐野 光徳 委員  
  
欠席  
松尾 修吾 副委員長  
村井 裕弥 委員  
  
＜ミュージックバード＞  
代表取締役社長 雄谷 英一  
常務取締役 大橋 明夫  
コンテンツ事業部グループリーダー 岩崎 育郎  
コンテンツ事業部 篠崎 めぐみ
4. 議事内容  
(1)放送活動のご報告  
(2)番組試聴  
(3)今後の施策について
5. 配布資料  
(1)第72回番組審議会資料  
(2)第71回番組審議会議事録

## (1) 主な放送活動報告

### ◇24ビット放送化に続く高音質施策、プレミアムチャンネル”スタート

昨年10月の全チャンネル24ビット化に続く高音質化の施策として、2017年3月27日より24bit音源を使用した番組の拡大と併せ、主要チャンネルの伝送レートを320kbpsにグレードアップ、【プレミアムチャンネル】に生まれ変わりました。

#### <2017年4月追加の24bit音源番組一覧>

- ・「24bitで聴く名盤セレクション」(121ch)
- ・「夜とポスト・クラシカル」(121ch)
- ・「24bitで聴くJAZZ」(122ch)
- ・「24bitで聴くクラシック」(124ch)
- ・「ハイレゾ新譜 by e-onkyo music」(124ch)※時間拡大

#### <3月までの24bit音源番組>

- ・「トッパンホール・トライアングル」(121ch)
- ・「WORLD LIVE SELECTION」(121ch)
- ・「ハイレゾ・クラシック by e-onkyo music」(121ch)

#### <契約者からの反響>

##### ◇24bit放送を聴いた感想を教えてください。

- ・17年1月に新チューナーを購入しました。24bit放送はあまりにも高音質でびっくりしました。(C-T100CS)
- ・音が細かくなり、オーケストラの弦楽器の音が良くなった。また、低音部のボリューム感と解像度がかなり増した。これは、高域の再現性が良くなったためか？それから、残響が良く聞こえるようになり、ホールの音場の再現性が良くなった。良いことづくめです。(C-T1CS)
- ・16ビット→24ビットがこんなに違うのかと思う位変わった。(C-T1CS)

##### ◇高音質化したチャンネル(伝送レート:320Kbps)を聴いた感想

- ・音が明らかになめらかになり、臨場感が高まりホールトーンが自然です。高音質化が実感でき、とても好ましい改善だと思います。自宅でCD(SACD)を直接聴くのとたいして差がありません。(C-T100CS)
- ・一聴してその素晴らしさが分かりました。音の透明感、粒立ち、解像度が高くPCM時代よりも高音質になったようです。(C-T100CS)
- ・リアル感があり、音のグレードが上がったようだ。(C-T1CS)
- ・伝送レートの影響はすごい、ハイレゾ等の録音による相違がより明瞭に視聴でき、高音質音源に対応した放送に進歩したと感じています。(CDT-3AFD)
- ・ここまで良くなるとは思っていませんでした。ここまでくるとあとはサンプリング周波数を上げるしかないのではないのでしょうか？そういう意味で、今回の音質改善は大英断だと思います。(C-T1CS)
- ・24ビット放送等の最近の流れにより冷めかけていた音楽・オーディオ熱が戻ってきました。(MCT-1A)
- ・何となくダイナミックレンジが広くなり、楽器の分離が良くなったように感じた。(MDT-5CS)
- ・SN比が良くなったからだと思いますが、音場の透明感がぐっと向上したという印象です。音場空間の奥行と高さが拡がり、一音一音が明確に聴き取れるようになりました。雑味が無くなったという言い方もできるでしょう。(MDT-5CS)

#### ●【事務局より】

昨年10月から実施した全チャンネル24bit放送、本年4月から始めた主要7chの高ビットレート化の概要及び契約者からの反響について、またPCMを越えたと言うオーディオ評論家の評価も報告された。

#### ●【委員より】

実際に音質が向上したと感じるとの意見が出された。

オーディオ評論家の方の好評価を活用したプロモーションを行うべきとの意見が出された。

## ◇124ch「THE AUDIO」にアニソン番組を4月改編でスタート

ハイレゾ24bit音源のダウンロード販売が好調なアニソンが40代までターゲットとなることから、公開収録イベントも活用した加入促進の施策として以下の番組をスタートさせた。

タイトル:「アニソン Hi !」

チャンネル:124ch「THE AUDIO」

放送日時:土曜9:00~10:00 再放送=土曜20:00~21:00.

番組内容:ハイレゾアニソンの仕掛人であるオーディオビジュアルライターの野村ケンジ氏と当社・八木志芳がアニソンの魅力をこだわりの機材による高音質で紹介。

公開収録イベント:

◇「春のヘッドフォン祭 2017」(4/30 中野サンプラザ会議室)

ゲスト:長谷川瑞(つりビット) 高橋敦(オーディオライター)

◇「音展<オーディオ・ビジュアルショウ>」(5/13・14 東京国際フォーラム)

ゲスト:M ia REGINA、SCREEN mode、TRUE

野村ケンジ プロフィール:ヘッドホンからホームシアター、カーオーディオまで、幅広いジャンルをフォローするオーディオビジュアルライター。オーディオ専門誌からモノ誌、WEB 情報サイトまで様々なメディアで執筆を行う。

なかでもポータブルオーディオ系では、毎年 300 機種以上のヘッドホンを試聴し続け、常に 20 ~30 製品を個人所有。アニソンがハイレゾで配信されるきっかけを作った、ハイレゾアニソンの仕掛け人の一人。

- 【事務局より】音楽業界で大きなビジネスに成長したアニソンについて、実験的に番組をスタートしたことが報告された。
- 【委員より】アニソンはコアファンが多く一気に加入が取れる可能性があるが、MBの本質とは異なると思う。
- 【事務局より】今回はあくまでテストであり、本格展開の検討は慎重に判断する。
- 【委員より】最近「映画音楽」をホールでオーケストラが聴かせるイベントが活発である。「映画音楽」はマーケットとして大きいと思う。「名作を懐かしむ」という傾向は強まっている。またジャズも馴染みのルパン三世のような名曲はニーズが高い。大ヒット曲満載の角川映画も注目できる。武満徹のように映画には音楽の才能も集まっていた。
- 【事務局より】「映画音楽」のニーズは当社でも検討しており、今後研究を進める。当社制作の26chの中の改編も視野にいれたい。放送50周年を迎えた「ジェットストリーム」を年代毎に振り返ることも検討したい。

## ◇初期費用が0円！ 新レンタルプラン【コミコミLight】がスタート

新規契約者、毎月20名限定で、新レンタルプラン【コミコミLight】をスタート。初期費用が無料、しかも面倒なチューナー&アンテナの取付工事まですべておまかせで毎月 2,000 円(税別)の聴取料だけで 24bit 放送の高音質を楽しめる。

<コミコミ Light 募集要綱>

- ・聴取チャンネル: 26 チャンネル限定(101ch~126ch)
- ・専用チューナー/アンテナ : CDT-3AFD/ DMB-4503
- ・月額料金 : 2,000 円/月(税別)
- ・契約形態 : レンタル
- ・契約期間 : 3 年間以上
- ・受付件数 : 毎月 20 名限定
- ・申込方法 : ミュージックバード ホームページから申込み

・決済方法：クレジットカードによるオンライン決済のみ

※ミュージックバードに初めて契約する、もしくは解約してから1年以上経過している方を対象にしたプラン。

- 【事務局より】4月からスタートした「コミコミLight」が好評で、4月5月と契約者が純増となったことが報告された。
- 【委員より】チラシは何処で撒いているか？との質問が出され、事務局より旧PCMユーザーの解約者へのDMを展開している旨、回答された。
- 【事務局より】TOKYO FMもクラシック、ジャズの番組が編成されるようになり、当社スポットの反響も多くなっていると報告された。

## (2) 番組試聴

### ①番組名：『ウィーンのリズムにのって』

放送チャンネル：MUSIC BIRD 121ch「THE CLASSIC」

放送日：2017年4月1日(土) 11:00～12:00

出演：奥田佳道

内容：2017年、ウィーンでは「美しく青きドナウ」の作曲から150周年、ウィーン・フィル創設175周年、マリア・テレジア生誕300周年など、様々な記念年を迎えています。音楽だけでなく、食や文化、絵画など、この番組では盛り上がりを見せる街・ウィーンの魅力と最新情報を1年間にわたってご紹介。

ウィーン市観光局の制作協力で音楽評論家・奥田佳道が展望します。

＜4月1日／第1回：「美しく青きドナウ」とニューイヤー・コンサートを巡って＞

今年は、「美しく青きドナウ」の作曲から150周年。まずは、奥田さんがウィーンで最後に聴いたクライバーの「美しく青きドナウ」(1992年ニューイヤー・コンサート)を聞きながら、当時のニューイヤーの歴史を振り返ります。今年のニューイヤーで初めて演奏された、レハールとワルトトイフェルの作品も紹介。

### 《奥田佳道プロフィール》

1962年東京生まれ。ヴァイオリンとドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーン大学に留学。「音楽の友」「N響フィルハーモニー」などへの執筆のほか、1997年から「ウィーンフィルニューイヤーコンサート」生中継に解説者として出演。2004年から2013年まで北九州国際音楽祭のミュージック・アドバイザー。NHK音楽祭、仙台クラシックフェスティバル、日本フィル横浜定期演奏会でプレトークを担当。現在NHK-FM「オペラ・ファンタスティカ」、ラジオ深夜便「奥田佳道のクラシックの遺伝子」「オトナのリクエストアワー」に出演中。

- 【事務局より】奥田さんは当社初出演の方で、トークもスムーズでウィーンに関する細かな知識が豊富である。
- 【委員より】聞いているとウィーンに行きたくなる。美しく青きドナウはアコーディオン演奏もあり、庶民の音楽としてウィーンの生活に定着していることが良く分かる。
- 【委員より】冒頭のアナウンスは田中美登里さんがクラシックchだけでなく、MB全体の顔として起用しても良いと思う。

### ②番組名：『月刊 stereo 連動～激辛優秀録音・音のびっくり箱～』

放送チャンネル：MUSIC BIRD 124ch「THE AUDIO」

放送日：2017年4月24日(月) 10:00～11:00

出演：炭山アキラ・高崎素行

内容：月刊「stereo」で連載中の炭山アキラ(オーディオ・ライター)のコラム『今月の変態ソフト選手権』とのタイアップ。

“オーディオの神様”長岡鉄男氏の高弟である炭山と高崎素行(オーディオソフト・アドバイザー)が出演。

＜4月24日／鬼太鼓座『富嶽百景』ガラスCDがスゴイ！＞

故長岡鉄男氏も激賞した鬼太鼓座の超名盤『富嶽百景』(超高級ガラスCD10万円)の音を番組でお届け。その他、ボグダン・バカヌ(Marb)による録音や月刊「stereo」特別付録の『歴史をとらえたマイクたち～究極のオーディオチェックCD2017』ほか、連動コラム掲載のディスクを中心に紹介。番組冒頭は高崎素行による生録音。

### 《炭山アキラ プロフィール》

昭和 39 年兵庫県神戸市生まれ。高校の頃からオーディオにハマリ、とりわけ長岡鉄男氏のスピーカー工作と江川三郎氏のアナログ対策に深く傾倒。秋葉原のオーディオオタクがオーディオ雑誌へバイトから編集者として長岡氏を担当、氏の没後、「書いてくれる人がいなくなった」ため、ライターとなり、現在へ至る。

### 《高崎素行 プロフィール》

オーディオソフトアドバイザー。オーディオ・マニア向け高音質ソフトの発掘、復刻、販売など手掛ける故長岡鉄男氏の高弟。オーディオマニア向けの高音質ソフトを販売、紹介するサイト「MYUtakasaki」を運営。

- 【委員より】二人の不思議な会話が面白い。
- 【事務局より】24bit の高音質放送で細かい音の違いが分かりやすくなった。
- 【委員より】喋りがうまくなると伝わらない。
- 【事務局より】音楽好きとオーディオ好きは重なっているが何処を聴きたいかのポイントが異なる。オーディオには何千万もかけるがCDは数えるほどしか持っていないという方もいる。
- 【委員より】マニアックではあるが音にまつわる風景や物語が分かるのは良い。花火の音などはそのひとつだと思う。変な音ばかり集めるのも変態的な音マニアが続々と集まるのは面白いかもしれない。音は聴けない雑誌との連動は拡がりとしてよいと思う。NY には R・ストーンズなどミックスを変えられるゲームが人気があるなど、遊びの要素は拡がりつつある。

### (3)今後の施策

#### ① 旧PCMユーザーに向けた「復活キャンペーン」

「24bit 放送」、「プレミアムチャンネル」の開始を受け、2011 年 7 月のPCM放送終了により解約となったオーディオ・マニアの多い旧ユーザーに、最新チューナー 3 種を特別価格で案内する“復活キャンペーン”を実施する。  
コミコミ Light も活用。

#### ② “文字情報表示器”発売と第1世代チューナー「MCT-1A」、第2世代「CDT-1AM/D」からの「買替キャンペーン」

24bit 放送対応のチューナー3機種に接続可能な“文字情報表示器”が 10 月を目処に発売予定となることを受け、16bit 機であり、製品寿命を迎えつつある第1世代機「MCT-1A」と旧基板使用の「CDT-1AM/D」からの買替えを促進する「買替キャンペーン」を実施予定。

#### ③ 共通ポイント「JALマイレージバンク(JMB)」導入、「JALカード」代理店加盟

MUSIC BIRD の月額聴取料支払、チューナー購入代金に対してJALマイレージを付与する施策を導入し、同時にJALカードの加盟代理店としてJALカードでの支払い及び加入インセンティブ獲得の施策を実施予定。  
これによりMB契約者のCS向上と解約防止、新規加入獲得時のインセンティブ化を行い、MB加入を促進する。

#### ④ NTTフレッツ光ユーザーに向けたPCM有線放送サービス

24bit48khz の当社衛星放送をそのまま PCM 形式で再送信するサービス。当社衛星放送が受信できない環境のNTTフレッツユーザー向け。チャンネル数はプレミアムチャンネル(7ch月額税別 5,000 円)、10 月サービスインを想定。

#### ⑤ 10月改編「24bitアニソンチャンネル」ほか

スーパーレジェンド名盤チャンネル(126ch)を改編し、24bit音源を使用した「アニソンチャンネル」を開始予定。  
40代までを巻き込む様々なアニソンのアルバムを 320kbps の高音質で放送予定。  
また TOKYO FM「ジェットストリーム」が今年放送50周年を迎えるにあたり、「イージーリスニング」(116ch)の伝送レートをグレードアップさせ、「Inspired by JET STREAM(仮)」へ改編を目指したい。

- 【事務局より】「コミコミ Light」で好評なアンテナ・設置工事無料施策を高級チューナーにも適用する施策を検討している。
- 【委員より】コミコミで加入して、高級機に変えることは可能か？
- 【事務局より】コミコミは3年契約だが、半額の副契約を追加することで可能である。

以上